

3/27 沖縄の子ども達をハッピーに!
沖縄明治乳業株式会社 関係者来訪

LINEスタンプで得た収益金を子どもの貧困解決に役立てようと、「沖縄の子ども達をハッピーに!」をスローガンに、沖縄明治乳業株式会社(村田紳代表取締役社長)がPR活動の一環として、松川市長を訪ねました。スタンプで得た収益は沖縄タイムスの「沖縄子ども未来プロジェクト」、琉球新報の「りゅうちゃん子どもの希望募金」へ全額寄付されます。



3/29 市民の皆さまへ
出前ボランティア一覧表発行のお知らせ



中央公民館の登録サークルの皆さまに、日頃の活動成果をボランティア活動で生かしていただけるよう、出前ボランティア一覧表を発行しました。歌や音楽、踊りのほか、書道や美術、健康等、多種多様なジャンルがありますのでデイサービスや各団体の活動、イベントなどでぜひご活用ください。

2/18 すべての子ども、子育て家庭への支援のため
宜野湾市 子ども未来応援計画答申

『宜野湾市子ども未来応援計画』について、地域福祉計画懇話会会長の上地武昭 沖縄大学教授より市長へ答申がなされました。本計画は、「すべての子どもが生まれ育った環境に左右されず、将来に向かって夢や希望を持って成長していける地域社会の実現を目指す」ことを理念とし、すべての子ども・子育て家庭に対する支援を総力的に取り組み、貧困の連鎖を断つことを目的に策定されました。今後は、本計画を軸に、子ども支援関連施策を推進し、子ども達にとって夢と希望あふれる宜野湾市を目指してまいります。



宜野湾市の
 いろいろな話題

Photo News

こみゆにてい
兜聞録

市の動きや
 まちの最近の出来事
 をお届けします!

4/3 沖縄伝統空手道少年少女全国大会
市内14名の児童、生徒が優勝報告

3月17日に沖縄県立武道館にて開催された「2019 沖縄伝統空手道少年少女全国大会」にて小林流大信館宜野湾支部道場キッズ空手教室所属の城下采音さんほか10名が個人戦、桃原美玲佐さんほか2名が5年団体戦、親川堅斗さんほか2名が6年団体戦を優勝しました。個人戦で優勝した仲間瑠衣斗さんは「来年度は、今回あっていない選手と対戦しても負けずに稽古を積んでいきます」と次年度の抱負を語りました。



4/5 安心して暮らせる地域づくりに貢献
自治会長会 新旧役員表敬訪問



自治会長会新旧役員表の皆さまが松川市長へ挨拶の為、市役所を訪れました。森田進新会長は「今月で平成も終わり来月から令和元年ということで、心新たに、新しい道が拓けるよう市民をはじめ、各自治会のために頑張っていきたい」と、これからの意気込みを語りました。

3/8 三井住友ファイナンス様より県内の子ども達へ
三井住友 パソコン贈呈式

三井住友ファイナンス&リース株式会社(SMFL、橘正喜社長)より、リース期間満了後のパソコン300台について、沖縄県内で実施する子どもの居場所へ寄贈がありました。今後、宜野湾市内で活動する子どもの居場所へもパソコンが贈られます。沖縄総合事務局で行われた贈呈式では、我如古自治会の松田朝仁会長が、居場所代表者の一人として「子ども達へ夢・希望をありがとうございます。」と感謝の言葉を述べました。



3/25 ~ 4/5 転入者や市民へ自治会を紹介
自治会加入促進パネル展開催



市役所1階市民ギャラリーにて、市内23自治会を紹介する自治会紹介パネル展が開催されました。開催期間中は各自治会長が持ち回りで展示案内を行い、転入者などに各地域の自治会活動や行事などを紹介し、地域活動の魅力、楽しさを伝えました。

4/11 次の行政相談委員へ
行政相談委員感謝状授与式



申し出人の行政機関等の業務に関する苦情の相談に応じ、助言と通知を行う行政相談委員の桃原準子さんと大里笑子さんの退任に伴い、感謝状授与式が行われました。桃原さん・大里さんともに「行政相談委員の活動を通して自身を成長できました」と語り、次の役員に業務を託しました。

4/12 市のサポートをお願いしました
市顧問弁護士委嘱状交付式



平成31年度(令和元年度)の宜野湾市顧問弁護士として、うむやす法律会計事務所の野崎聖子弁護士が就任し、この度委嘱状が交付されました。野崎氏は、本市の顧問弁護士として今回で8年目となります。今後も各種行政サービスへの法的な助言等をいただきます。

3/25 中央公民館図書室マスコットキャラクター決定!!
あおぞらいぶらりキャラクター受賞者表彰式



中央公民館図書室のリニューアルオープンに伴い、同図書室のマスコットキャラクターの募集をした結果、131作品もの応募があり、2月に開催した生涯学習フェスティバルにおいて来場者に総選挙を行ったところ、岸本華佳さんの作品「あおぞらふくろう」が見事1位に輝きました。表彰式で岸本さんは「将来デザイナーを目指しているので、とてもうれしいです」と受賞の喜びを語りました。

3/26 男性1名の尊い命が救われました
人命救助に係る感謝状の授与



平成30年12月16日、市立体育館にて行われたソフトバレーボール大会中に発生した救急事案において、現場に居合わせた4名の方々による的確な救命処置により、男性1名が救われました。現場に居合わせていた徳門祥さんは「11月に受けた講習をもとに、AEDの場所を前もって確認していたので迅速に動くことができた。」と普段からの心がけの重要性を語りました。